

平成24年度 各機関における今夏の節電対策について

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
国立公文書館 つくば分館	7月1日から 9月30日まで	<b>【照明】</b> ・LED化の推進 ・執務室内の消灯及び蛍光灯の間引き ・昼休みの完全消灯 <b>【空調】</b> ・冷房時の執務室内の温度適正化 ・状況に応じて、空調の間引き運転 <b>【OA機器】</b> ・パソコンを長時間使用しない時及び帰宅時のシャットダウンの徹底 ・パソコンへの「ピークシフト設定」「節電設定」のインストール など <b>【その他設備】</b> ・階段使用の促進 ・自動販売機の消灯 <b>【勤務スタイル等の見直し】</b> ・クールビズの徹底、強化 ・超過勤務の徹底した削減及び長期休暇取得の促進	<b>【照明】</b> ・LED化の推進 ・執務室内の消灯及び蛍光灯の間引き ・昼休みの完全消灯 <b>【空調】</b> ・状況に応じて、空調の間引き運転 <b>【OA機器】</b> ・パソコンを長時間使用しない時及び帰宅時のシャットダウンの徹底 ・パソコンへの「ピークシフト設定」「節電設定」のインストール など <b>【その他設備】</b> ・階段使用の促進 ・自動販売機の消灯 <b>【勤務スタイル等の見直し】</b> ・超過勤務の徹底した削減			国立公文書館節電実行計画  <a href="http://www.archives.go.jp/information/index.html#Sec_09">http://www.archives.go.jp/information/index.html#Sec_09</a>
筑波大学	6月1日から 9月30日まで	<b>【照明】</b> ・天井灯は教育研究診療の支障とならない範囲で消灯または間引き。 ・高効率照明への交換を順次行う。 <b>【空調】</b> ・遮熱フィルムの活用、緑のカーテン、網戸の拡大 <b>【OA機器】</b> ・機器稼働台数の削減 ・パソコンの省電力設定 <b>【その他設備】</b> ・冷蔵庫、電気ポットの稼働台数削減 ・待機電力の削減 <b>【勤務スタイル等の見直し】</b> ・軽装の励行(励行期間の拡大) <b>【その他】</b> ・電力契約(スマート節電プラン)の導入	<b>【照明】</b> ・天井灯は教育研究診療の支障とならない範囲で消灯または間引き。 ・高効率照明への交換を順次行う。 <b>【空調】</b> ・個別空調の稼働台数を必要最小限に削減、集中空調の抑制運転、室温設定夏期28℃、冬期18℃の徹底 ・ガス式空調の部屋の優先利用、空調が同一系統の部屋の集中的利用 <b>【OA機器】</b> ・機器稼働台数の削減 ・パソコンの省電力設定 <b>【その他設備】</b> ・冷蔵庫、電気ポットの稼働台数削減 ・待機電力の削減 <b>【その他】</b> ・階段利用の促進 ・太陽光発電設備の導入	・予算の確保【空調・照明】 ・ユーザーの協力【空調・OA機器・その他設備】 ・意識改革【OA機器・その他設備・スマート節電プラン】	・本学が独自に開発した「電力情報システム：TEMS (University of Tsukuba Electricity Monitoring System)」により、リアルタイムでの電力情報の可視化と情報共有を可能とするとともに、節電意識の徹底を図る。  ・キャンパス内の電力供給の単位により「電力管理地区」を設定し、各電力管理地区に責任者及び実務担当者を置き電力の管理を行う。	

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
筑波技術大学	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋退出時に(不在の部屋の)照明OFF</li> <li>・器具単位で蛍光灯・電球を外す(3分の1以上)</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの冷房時温度設定28℃(集中管理)(冷房期間7月17日～8月31日)</li> <li>・部屋退出時に(不在の部屋の)エアコン停止</li> <li>・ピーク時のエアコン使用回避</li> <li>・エアコン使用期間中、会議室を使用するの会議は、可能な限り午前中とする</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン、コピー機を省エネモードに設定</li> <li>・昼休みにパソコン及びプリンタ停止</li> <li>・パソコンディスプレイの照度を低く設定</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの電力を使用する実験・研究の延期・一時停止</li> <li>・サーバ、ディープフリーザ、恒温器、ドラフトチャンバを一時停止</li> <li>・テレビ、DVDレコーダ等不使用時にコンセントを抜く</li> <li>・保温式電子ポットの保温機能使用停止(コンセントを抜く)</li> <li>・冷蔵庫の内容物を可能な範囲で集約し、コンセントを抜く(※各フロア1台程度に集約)</li> <li>・トイレの暖房便座、温水洗浄便座の省エネモード設定</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの徹底および期間の早期開始と延長</li> <li>・全学一斉休業期間の延長</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉休業となる期間、教員等による緊急時の対応が困難となることから、学生に対し、帰省するよう協力を依頼、上記以外の期間についても、帰省するよう協力を依頼</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋退出時に(不在の部屋の)照明OFF</li> <li>・器具単位で蛍光灯・電球を外す(3分の1以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校環境衛生基準に基づく必要照度の確保</li> </ul> <p>【照明】</p>		
国立科学博物館 筑波地区	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①施設内廊下照明の全消灯</li> <li>②事務室・研究室等照明の窓側部分消灯(来園者利用施設を除く)</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①標本棟空調設備の一時停止(11:00～16:00)</li> <li>②①以外の施設空調の温度設定(28℃)</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用の抑制</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エレベータの一部停止(使用は1棟1基に限定)</li> <li>②トイレ洗浄設備等の利用停止</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別な灌水計画に基づき作業時間のシフトに変更</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①特別な灌水計画に基づき灌水ポンプを1基停止(2基稼働)</li> <li>②温室換気ファンの停止</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下照明の一部消灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定温度の遵守</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン等の適切な電源管理</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期のクールビズの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間作業等業務遂行上の支障【照明】</li> <li>・室温上昇に伴う標本資料への影響【照明】</li> <li>・業務効率化への支障【OA機器・その他設備】</li> <li>・作業手順の複雑化と不測の事態への対応【勤務スタイルの見直し】</li> <li>・栽培植物への影響【灌水ポンプ停止・換気ファン停止】</li> </ul>		

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
教員研修センター	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼間における廊下の照明の半消灯</li> <li>・エレベーターホールの照明の全消灯(夜間は、安全を確保するために必要な最低限の照明を点灯)</li> <li>・原則昼間における事務室内通路等の照明の全消灯(夜間は、安全を確保するため、業務に必重な最低限の照明を点灯)</li> <li>・昼休みの消灯の徹底</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調運転の抑制(冷房は28℃以上、暖房は19℃以下の設定)</li> <li>・空調運転時には、ブラインド・カーテン等により直射を遮断する。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンは節電モードに設定する。</li> <li>・プリンター、コピー機、複合機は必要最小限のもの以外は電源を切る。</li> <li>・コピー、プリントアウトの量を最小限にする。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気ポットをはじめとする不要不急の電気製品は使用時以外は電源を切る。</li> <li>・暖房便座について、夏季は電源OFF・冬季は弱モードに設定とする。</li> <li>・研修室・宿泊室を使用しないときは、冷暖房・照明スイッチは切る。</li> <li>・冷蔵庫の冷蔵強度を適切にする。(強→中又は弱)</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターの稼働数の縮減等 6基 → 4基(食堂棟1台、第1宿泊棟東側1台の稼働停止)</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼間における廊下の照明の半消灯・エレベーターホールの照明の全消灯(夜間は、安全を確保するために必要な最低限の照明を点灯)</li> <li>・原則昼間における事務室内通路等の照明の全消灯(夜間は、安全を確保するため、業務に必重な最低限の照明を点灯)</li> <li>・昼休みの消灯の徹底</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調運転の抑制(冷房は28℃以上の設定、暖房は19℃以下の設定)</li> <li>・空調運転時には、ブラインド・カーテン等により直射を遮断する。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンは節電モードに設定する。</li> <li>・プリンター、コピー機、複合機は必要最小限のもの以外は電源を切る。</li> <li>・コピー、プリントアウトの量を最小限にする。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気ポットをはじめとする不要不急の電気製品は使用時以外は電源を切る。</li> <li>・暖房便座について、夏季は電源OFF・冬季は弱モードに設定とする。</li> <li>・研修室・宿泊室を使用しないときは、冷暖房・照明スイッチは切る。</li> <li>・冷蔵庫の冷蔵強度を適切にする。(強→中又は弱)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照度不足による疲労</li> </ul> <p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過剰な抑制による健康被害【空調】</li> </ul>		
NTTアクセスサービスシステム研究所	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居室内及び共有部照明の間引き</li> <li>・業務に支障のない範囲での居室内照明の消灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居室空調の間欠運転/設定温度の厳守&lt;28℃&gt;</li> <li>・実験室空調の温度設定変更&lt;27℃&gt;</li> <li>・夏季休暇期間(8/11~19)における一部空調停止</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OA機器の一部停止/省電力設定</li> <li>・退社時の電源OFFの徹底</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・削減目標20%が達成できる範囲で、順次施策を実施。 <ul style="list-style-type: none"> <li>-実験室利用の平準化</li> <li>-実験環境動作制限/最少限稼働</li> <li>-維持管理系装置の停止</li> <li>-常時稼働のポンプ停止 など</li> </ul> </li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ</li> <li>・在宅勤務(週1~2回)の推奨</li> <li>・夏季の連続休暇取得日数拡大(10日以上)の推奨</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食堂等福利厚生施設の効率的運用(夏季休暇等、社員の出勤状況に応じた柔軟な対応)</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居室内及び共有部照明の間引き</li> <li>・業務に支障のない範囲での居室内照明の消灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居室空調の間欠運転/設定温度の厳守</li> <li>・実験室空調の温度設定変更</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OA機器の一部停止/省電力設定</li> <li>・退社時の電源OFFの徹底</li> </ul> <p>【その他設備(研究用設備)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室利用の平準化</li> <li>・実験環境動作制限/最少限稼働</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ/ウォームビズ</li> <li>・在宅勤務/モバイル勤務の推奨</li> <li>・GW/夏季/年末年始期間の連続休暇取得日数拡大の推奨</li> </ul>			<p>社会環境活動や災害対策など、NTTグループが社会の一員として、日々取り組んでいる、さまざまな活動について</p> <p><a href="http://www.ntt.co.jp/active/index.html">http://www.ntt.co.jp/active/index.html</a></p>

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
国土地理院	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の削減</li> <li>・廊下等の消灯</li> <li>・トイレ照明の半減</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室温を原則28℃とすることの徹底</li> <li>・サーバ室等の適切な温度設定</li> <li>・換気風量の適正化</li> <li>・ブラインドの活用</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの照度調整</li> <li>・スリープモード等の活用</li> <li>・プリンター、コピー機等の稼働台数の削減</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷水・うがい器の冷水機能停止</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの徹底</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の削減</li> <li>・廊下等の消灯</li> <li>・トイレ照明の半減</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの照度調整</li> <li>・スリープモード等の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候等により照度確保が保たれない【照明】</li> <li>・集中管理型の冷房のため、標準となる部屋の室温を28℃とすると、他の部屋の室温が28℃を超える可能性がある【空調】</li> <li>・稼働台数の削減により、使用時に混雑等が発生【OA機器】</li> </ul>		<p>国土地理院(本院)節電行動計画</p> <p><a href="http://www.gsi.go.jp/">http://www.gsi.go.jp/</a></p>
国土技術政策総合研究所	7月2日から 9月28日までの平日 (8月13日～8月15日は除く)	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各作業に必要な最低基準としての照度を確保しつつ、照明の大幅な削減(業務に支障がない範囲で消灯する。)</li> <li>・白熱電球の原則使用禁止(代替品のない場合を除く)</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房中の温度を原則28℃とすることの徹底</li> <li>・ブラインドの適切な調整</li> <li>・クールビズの徹底、強化</li> <li>・換気風量の適正化</li> <li>・サーバ室等個別空調機器の適切な温度設定</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないOA機器等の電源プラグを抜くこと等による待機電力の削減</li> <li>・パソコンのディスプレイの輝度調整等の設定変更、スリープモード等の活用</li> <li>・プリンタ等の稼働台数の削減</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用電力の大きい大型実験施設については使用計画を立案し、実施期間の使用電力を計画的に抑制する。</li> <li>・執務室で使用する冷蔵庫および電子レンジの使用制限</li> <li>・電気ポット、コーヒーマーカー等の使用制限</li> <li>・契約更新時又は買換え時における電力消費の少ない機器の採用</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共用部分に係る節電として、暖房便座・温水洗浄便座の停止、自動販売機の消灯要請、入居売店等への節電の協力要請</li> <li>・当日および前日の使用最大電力を職員向けイントラに掲示することによる節電意識の啓発</li> <li>・上記取り組みの他、柔軟な取り組み</li> </ul>	今夏の節電対策のうち、通年で実施できるものについては業務に支障のない範囲で実施に努める。			

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
土木研究所	7月2日から 9月28日まで  (上記期間のうち、節電目標値を定めた節電は7月2日から9月7日まで)	<b>【照明】</b> ・業務に支障が無い範囲で部分的に消灯 ・白熱電球の原則使用禁止 ・昼休みの消灯 <b>【空調】</b> ・冷房中の温度を原則28℃とすることの徹底 ・ブラインドの適切な調整 ・クールビズの徹底、強化 ・換気風量の適正化 ・サーバ室等個別空調機の適切な温度設定 <b>【OA機器】</b> ・使用していない又は使用頻度の少ないOA機器等の電源プラグを抜くこと等による待機電力の削減 ・パソコンのディスプレイの輝度調整等の設定変更、スリープモード等の活用 ・プリンタ等の稼働台数の削減 <b>【その他設備】</b> ・執務室で使用する冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット及びコーヒーマーカー等の使用制限 ・契約更新時又は買換え時における電力消費の少ない機器の採用 ・暖房便座・温水洗浄便座の停止 ・自動販売機の消灯 <b>【その他】</b> ・「見える化」の推進 ・所内イントラに電力の使用状況を掲載 ・ロビーに電力使用状況がわかるモニタの設置 ・遮熱フィルムを窓ガラスに貼ることを検討中	<b>【照明】</b> ・業務に支障が無い範囲で部分的に消灯 ・昼休みの消灯 <b>【空調】</b> ・冷暖房の温度の適正化 ・サーバ室等個別空調機の適切な温度設定 <b>【OA機器】</b> ・使用していない又は使用頻度の少ないOA機器等の電源プラグを抜くこと等による待機電力の削減 ・パソコンのディスプレイの輝度調整等の設定変更、スリープモード等の活用 ・プリンタ等の稼働台数の削減 <b>【その他設備】</b> ・契約更新時又は買換え時における電力消費の少ない機器の採用 ・自動販売機の消灯	・「見える化」を実現するために毎時の電力値データを入力する必要があるため作業が増える【見える化の推進】	・昨年度、執務室の照明灯を蛍光灯からLED灯に変更し電力削減を図った。	
建築研究所	7月2日から 9月28日まで	<b>【空調】</b> ・冷房は、会議室等の使用時以外はスイッチ操作により停止することを徹底する。また、冷房中の温度設定を原則28℃とすることを徹底する。 ・扇風機は使用可とするが、全体空調による冷房運転時はなるべく使用を控えるよう努める。 <b>【OA機器】</b> ・FAX機能付のコピー機等を除き、部単位でコピー機、プリンタ等の利用の合理化を図り、稼働台数を削減。また、省エネモードへの移行時間を短縮(30分→10分)。 ・全パソコンについて、ディスプレイの輝度低減(5割程度)を行うとともに、自動消灯(10分不使用時)を設定。また、帰宅する場合及び長時間離席する場合はシャットダウンを徹底。 <b>【その他設備】</b> ・大型実験装置の同時使用を避ける取組 ・執務室等で使用する電気ポット、電子レンジ、コーヒーマーカーの使用制限。 ・冷蔵庫の設定温度を「中・弱」とし、可能な限り部単位で集約化を図る。 <b>【勤務スタイル等の見直し】</b> ・クールビズの徹底、強化。 ・連続5日以上のお休み(夏季休暇を含めて)取得を促進 <b>【その他】</b> ・暖房便座、温水洗浄機能を停止(常温洗浄は可)。 ・トイレのジェットタオル及びドライタオルの使用停止。 ・本館、新館シャワー室の温水使用停止。 ・廊下、1階ロビー、エレベータホールの照明自動消灯。	<b>【照明】</b> ・執務室等の昼休み時間帯の消灯を実施 ・共用部分の照明は人感センサーにより不要時は消灯 ・実験棟全体の照明の間引き点灯、不要な照明の消灯 <b>【空調】</b> 空調時の温度設定を冷房時は28度、暖房時は19℃とすることを徹底する。 <b>【OA機器】</b> ・使用していないOA機器等について、省エネエコタップの活用、帰宅時に電源をコンセントから抜く等により、待機電力を削減。 <b>【その他設備(実験棟)】</b> ・使用していない装置、パソコン等の電源プラグを抜き待機電力を削減。 ・恒温恒湿室等の同時稼働を極力減らす。 ・継続使用している装置の集約化を図る。		・全体の消費電力の多くを占める実験棟、実験装置の使用については、研究に支障をきたさない範囲でピークシフトを積極的に行う予定。	

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
物質・材料研究機構	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点灯数削減。</li> <li>・人感センサー型LEDの導入。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ESCO設備と既存設備の合理的な総合運転の実施</li> <li>・電気式冷凍機を停止し、ガス式冷凍機の運転を行う</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省電力モード設定。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備の運転。</li> <li>・マイクログリッド設備の運転。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの奨励。</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人感センサー型LEDの導入。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ESCO設備と既存設備の合理的な総合運転の実施。</li> <li>・高効率小型ボイラーの運転。</li> <li>・ヒートポンプ温水器の運転。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省電力モード設定。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備の運転。</li> <li>・マイクログリッド設備の運転。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期はクールビズ、冬期は防寒着の推奨。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓ガラスへ遮光(熱)フィルムを貼る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気式冷凍機を停止し、ガス式冷凍機の運転を行う。</li> </ul>	
産業技術総合研究所	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所ごとに目標とするピーク電力を設け、これを超えないように照明のコントロールを行う。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所ごとに目標とするピーク電力を設け、これを超えないように空調のコントロールを行う。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日・夜間運転によるピーク電力を削減する。(研究廃水処理場)</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所ごとに1週間の夏期休業日の設定する。(7月23日～8月31日)</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総電力監視システムを導入した使用電力の抑制</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間引き(窓際等の蛍光管の間引き)</li> <li>・人感センサーの導入</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備の出力制御</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費電力のより少ないデスクノート型やスリムタワー型へ更新する。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱源廻りの二次ポンプのインバータの自動化</li> <li>・機械室の給排気ファン運転を温度制御化</li> <li>・クリーンルーム、恒温恒湿室の一般空調化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執務環境の悪化【照明・空調】</li> <li>・コスト増に繋がる【その他設備】</li> <li>・対外的に周知が必要【勤務スタイルの見直し】</li> <li>・監視、連絡業務が発生【総電力監視システム】</li> <li>・冷房の効きが悪くなる【空調】</li> <li>・同じ性能で比較するとデスクトップ型よりノート型の方が金額が高い【OA機器】</li> </ul>	<p>独立行政法人産業技術総合研究所がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める実施計画</p> <p><a href="http://www.aist.go.jp/aist_i/outline/haisvutuyokusei.pdf">http://www.aist.go.jp/aist_i/outline/haisvutuyokusei.pdf</a></p>	
気象研究所	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務室・実験室の減灯及び昼休み不在時の消灯</li> <li>・廊下、エレベーターホール等共有部分の消灯または大幅な減灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房の温度設定28℃の徹底</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機電力の削減</li> <li>・集約化を図って稼働台数を削減</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型実験施設の停止</li> <li>・スーパーコンピュータの縮退運用</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの励行</li> <li>・エレベーターの利用制限</li> <li>・イントラに電力量を掲示し電力の見える化を行う</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務室・実験室の減灯及び昼休み不在時の消灯</li> <li>・廊下、エレベーターホール等共有部分の消灯または大幅な減灯</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機電力の削減</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの励行</li> <li>・エレベーターの利用制限</li> <li>・イントラに電力量を掲示し電力の見える化を行う</li> </ul>			

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
高層気象台		<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が常駐している部屋のLED化(特に北側の部屋)</li> <li>・その他の部屋は蛍光灯の間引き等を実施。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房の設定温度は28℃</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの省電力モード設定手順書等を職員に配布し周知</li> <li>・印刷機の集約</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していない電気器具のソケットを抜くなどしている。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽装を励行(5月1日～10月31日)</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な節電周知</li> <li>・イントラ掲示による見える化</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が常駐している部屋のLED化(特に北側の部屋)</li> <li>・その他の部屋は蛍光灯の間引き等を実施。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房の設定温度は28℃</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの省電力モード設定手順書等を職員に配布し周知</li> <li>・印刷機の集約</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していない電気器具のソケットを抜くなどしている。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽装を励行(5月1日～10月31日)</li> </ul>			
国立環境研究所	7月1日から 9月30日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間引きの継続</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していない部屋や会議準備中の部屋などにおける冷房の禁止</li> <li>・冷房稼働を停止するエリア、部屋の設定とロックアウトによる電力不使用の徹底</li> <li>・気温の変化に応じたきめ細かな集中冷房の管理</li> <li>・恒温室の設定温度の変更</li> <li>・網戸整備による窓あけ冷房停止の奨励</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないOA機器等の待機電力カットの徹底</li> <li>・パソコンのディスプレイの照度調整等の設定変更、スリープモード等の活用</li> <li>・プリンタ、コピー機の稼働台数の削減、カラープリンタのピーク時間使用の抑制</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型施設の停止</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベータの運転台数の削減、階段利用の促進</li> <li>・執務室で使用する冷蔵庫及び電子レンジの数の集約化</li> <li>・会議資料のペーパーレス化の一層の推進</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約更新時又は買換時におけるエネルギー消費の少ない機器等の採用</li> <li>・水筒、マイボトルの持参励行</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間引きの継続</li> </ul> <p>・耐震改修工事等に伴って廊下、階段部分等に順次人感センサー付き照明及びLED照明の設置等の対策を実施する。</p> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないOA機器等の待機電力カットの徹底</li> <li>・パソコンのディスプレイの照度調整等の設定変更、スリープモード等の活用</li> <li>・プリンタ、コピー機の稼働台数の削減、カラープリンタのピーク時間使用の抑制</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベータの運転台数の削減、階段利用の促進</li> <li>・執務室で使用する冷蔵庫及び電子レンジの数の集約化</li> <li>・会議資料のペーパーレス化の一層の推進</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約更新時又は買換時におけるエネルギー消費の少ない機器等の採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結露が発生するなどの問題あり【空調】</li> <li>・研究に影響がでる恐れ【大型施設の停止】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴーヤ等を用いた壁面緑化</li> <li>・超過勤務の一層の縮減(定時退庁の呼びかけの徹底)</li> </ul>	<p>国立環境研究所節電アクションプラン</p> <p><a href="http://www.nies.go.jp/setsuden/actionplan24s.pdf">http://www.nies.go.jp/setsuden/actionplan24s.pdf</a></p>

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
理化学研究所 筑波研究所	7月2日から 9月7日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み時間帯の不要照明を消す。</li> <li>・明るくする必要のない場所の照明は間引きする。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般空調の温度・温度設定変更を行い、吹き出し温度を28℃とする。</li> <li>・室内エアコンは必要な時だけつけて、不在時には消す。</li> <li>・熱源器機は負荷に応じた運転方法を行い不要な場合は熱源器機を停止する。</li> <li>・動物飼育エリアの換気風量変更による電気量の削減を行う。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み等離席時、帰宅時、休暇時はパソコンの電源を落とす。</li> <li>・パソコン使用時は節電設定モードで使用する。</li> <li>・帰宅時コピー機の電源を落とす。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅時は湯沸かしポットの電源抜きと湯沸かし器を停止する。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月に3間の一斉休暇を恒例化しピーク時の節電を行っている。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季の日々電力使用量の予測および研究室棟前の電力量を把握し、所内ホームページに掲載している。また、電力使用量のピークを予想し節電の呼びかけ放送を行っている。</li> <li>・夏季は窓ぎわに植物、日よけシール等を設置し室内の温度を押さえる工夫をしている。</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み時間帯の不要照明を消す。</li> <li>・明るくする必要のない場所の照明は間引きする。</li> <li>・廊下、トイレ等常時不在の場所は人感センサ付照明を行っている。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般空調の温度・温度設定変更を行い、夏季は吹き出し温度を28℃、冬季は吹き出し温度を20℃設定を周知している。</li> <li>・室内エアコンは必要な時だけつけて、不在時には消す。</li> <li>・熱源器機は負荷に応じた運転方法を行い不要な場合は熱源器機を停止する。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み等離席時、帰宅時、休暇時はパソコンの電源を落とす。</li> <li>・パソコン使用時は節電設定モードで使用する。</li> <li>・帰宅時コピー機の電源を落とす。</li> <li>・コピー機は常時節電モードにし、使用時に通常モードで使用している。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ便器の保温停止による電力軽減、水道蛇口弁のコントロールにより節水を行っている。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年を通じて、作業を見直し執務室の照明消すことと空調機運転停止を実施している。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネパトロールを恒例化し、執務室の環境管理、不要器機、タコ足コンセント等を点検を行い不要器機はコンセントを抜くように指示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室等は場合により、昼休み時間帯でも照明を消せない場所もある【照明】</li> <li>・夏季は実験室、洗浄室、居室等で発熱量が高い場合は吹き出し温度を25～27℃設定、冬季で居室等で温度の低い場合は22℃設定の場合がある。(執務室の快適化を維持)</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FAX接続のプリンター電源は落とせない場合がある。【OA機器】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネルギー使用合理化推進委員会、省エネ連絡会を定期的に開催し、省エネ取組報告・次年度省エネ取組について報告会を行い、目標の基で省エネ活動を行っている。</li> </ul>	<p>環境報告(2011)</p> <p><a href="http://w.w.w.riken.jp/kankyohokokusyo/2011/">http://w.w.w.riken.jp/kankyohokokusyo/2011/</a></p>
農林水産技術会議事務局 筑波事務所	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下等の大幅な消灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般空調設定温度 28℃に設定</li> <li>・サーバー室内空調設定温度を1～2℃引き上げ</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないOA機器の稼働等の電源プラグを抜く等による待機電力の削減</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遮光性シート貼り付け、省エネタイプ蛍光灯への変更</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビス等の実施、超過勤務の縮減(定時退庁の徹底)</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用状況の職員への周知(日最大電力を職員向けイントラに掲示する等)</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下等の大幅な消灯</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないOA機器の稼働等の電源プラグを抜く等による待機電力の削減</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビス、ウォームビス等の実施、超過勤務の縮減(定時退庁の徹底)</li> </ul>			

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
農業生物資源研究所		<p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室温28℃の徹底</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究用機械の稼働の集約化及び、アイドル時間の縮減</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパークールビズの実施</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間中や執務終了後の不要な電灯の消灯</li> <li>・人感センサーによる点灯時間の節減</li> <li>・ダミー蛍光灯等の導入 等</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定温度と稼働時間の徹底 等</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスプレイ照度の省エネ設定</li> <li>・コピー・プリンターの節電モードの設定の徹底 等</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究用機械等の集約化による削減</li> <li>・稼働機器の集約化及び、アイドル時間の縮減</li> <li>・空調温室等の集約化</li> <li>・解析用サーバー類の稼働制限 等</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノー残業デー(毎週水・金曜日)の徹底</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用最大電力について前年比を付し職員へ周知し啓蒙を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精密機器等の管理環境の確保【空調】</li> <li>・適切な労働環境の確保【照明・空調】</li> <li>・研究材料等の必要数の確保【その他設備】</li> <li>・研究用機器の周辺環境の確保【その他設備】</li> </ul>		
農業環境技術研究所	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間中でも不在の居室等は消灯する。</li> <li>・昼休み時間は、可能な限り居室等の照明を消灯する。</li> <li>・廊下の照明に一部ダミー管を取り付ける。</li> <li>・午後5時15分以降の居室等の照明は、可能な限り必要最小限とする。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般冷房運転時の室温は28℃を目途に、ファンコイルのスイッチのこまめな入切により調節する。</li> <li>・一般冷房運転時には、個別空調は稼働させない。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用しないパソコンやプリンター等の電源を切る。</li> <li>・コピー枚数は必要最小限とする。</li> </ul> <p>最後に帰宅(退室)する者は、コピー機、パソコン、プリンター等の電源を切る。</p> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本館内のエレベーターの使用は半分(2台)程度とし、重量物等の運搬時以外は使用を控える。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を計画的に処理し、できるだけ早く帰宅するとともに、できるだけ休日に登所しない。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズに心がける。</li> <li>・エネルギー消費機器(冷蔵庫類等)は効率的な省エネタイプを選定するものとし、共用による台数削減に努力する。</li> <li>・温室、ガラス室等の集約化については、可能な限り努力する。</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間中でも不在の居室等は消灯する。</li> <li>・昼休み時間は、可能な限り居室等の照明を消灯する。</li> <li>・廊下の照明に一部ダミー管を取り付ける。</li> <li>・午後5時15分以降の居室等の照明は、可能な限り必要最小限とする。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般冷房運転時の室温は28℃を、暖房運転時の室温は19℃を目途に、ファンコイルのスイッチのこまめな入切により調節する。</li> <li>・一般冷房(暖房)運転時には、個別空調は稼働させない。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用しないパソコンやプリンター等の電源を切る。</li> <li>・コピー枚数は必要最小限とする。</li> </ul> <p>最後に帰宅(退室)する者は、コピー機、パソコン、プリンター等の電源を切る。</p> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本館内のエレベーターの使用は半分(2台)程度とし、重量物等の運搬時以外は使用を控える。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を計画的に処理し、できるだけ早く帰宅するとともに、できるだけ休日に登所しない。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ(ウォームビズ)に心がける。</li> <li>・エネルギー消費機器(冷蔵庫類等)は効率的な省エネタイプを選定するものとし、共用による台数削減に努力する。</li> <li>・エコドライブに心がける。</li> </ul>			

機 関 名	今夏の節電対策実施期間	今夏の節電対策内容	通年で実施する節電対策内容	業務への影響及び実施する上での課題	特徴的な取組や他機関との連携	HPでの公表
森林総合研究所	7月2日から 9月28日まで	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないエリア(会議室, 廊下等)の消灯を徹底する。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用していないエリアは空調を停止する。</li> <li>・日射を遮るためにブラインドを活用する。</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長時間席を離れるときは, OA機器の電源を切るか, スタンバイモードにする。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベータの運転を抑制するため, 近くの階へは階段を使用する。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休暇と年次有給休暇を合わせた1週間以上の連続休暇の取得促進を図る。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面緑化に取り組むほか, 政府の「今夏の電力需給対策について」(H24.5.18)に沿って節電対策に取り組むこととしている。</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みの消灯, 離席の際はこまめに部屋の消灯に心がける。</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房運転について, 室内温度の適正化を図る。(冷房時28℃, 暖房時19℃)</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場に取り組む対策を継続して行う。</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電化製品更新時は, 省エネ型機器への変更を図る。</li> </ul> <p>【勤務スタイル等の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ, ウォームビズの徹底を図る。</li> <li>・超過勤務を縮減し, 定時退所の徹底を図る。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に対して, 所内Webや各種会議等で定期的に節電・省エネに関する情報提供及び協力依頼を行う。</li> </ul>			
研究交流センター	7月2日から 9月28日までの平日 9時から20時	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日没までの間, 各室の照明は, 窓際を中心に, 電灯を1/2に, 廊下を基本的に消灯</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定温度28℃。全館冷房はなく, 個別エアコンで対応(国際会議場使用等の場合は全館空調)</li> </ul> <p>【その他設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター, トイレジェットタオルの終日停止(必要な場合はエレベーターを稼働)</li> </ul>	<p>【照明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白熱電球からLEDへの移行</li> </ul> <p>【空調】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全館空調から個別空調への移行の検討</li> </ul> <p>【OA機器】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー消費の少ない機器の採用</li> </ul>			